

サケ回帰率向上と水産加工業 支援／窓口負担を現物給付に

不漁続きでこのままでは重大事態に

12月19日(火) 落合議員は一般質問に立ちサケ回帰率向上や水産加工業支援、児童生徒の医療費窓口負担の現物給付を市長に質しました。



一般質問する落合議員

びのびと成育する環境にする。過密状態は稚魚にストレスを与え、エラや皮膚の発育に影響する。●放流時期の適正化と分散

【山本市長】近年の回帰率は1%程度だ。専門機関からふ化場における水温管理や溶存酸素量、注水量や流速などの適正化を進言されている。市、県、漁協と専門機関が定期的に勉強会を継続して実施する。

サケの回帰率向上策は

【質問】東北水資源センターの説明と資料によれば北太平洋域のサケの水揚げは110万ト、85万トと高水準である。問題は日本沿岸域と北洋が大きく減少し、逆にロシア、アラスカのが大きく増えている。海水温の大きな変動が影響していると聞く。

専門機関の知見は何か

こうした中で専門機関がサケ回帰率向上策を進言してきた経過がある。関係機関とふ化放流事業の関係者の知見をかいっまんで紹介すると、●密植状態を改善し稚魚がの

放流(4〜6月)。●放流時間帯を太陽光線が消えてからにする。●海中飼育のいっそうの拡充。●月の満ち欠け、満ちの時に放流するなど、環境の大きな変化の対応した

ごぼれ話

サケのシンボ等関権を

市内で合コンが開かれた。44歳の彼は俄然張りきった。この数年で盛岡市での合コンを含め5度目である。友達が「お前は地味だがらさ、少す目立つしぐさをしてみたらや」と助言した。女性4人、男性4人だ。彼は右端の女性に見入った。鍋料理にカニなど豪華な料理が出た。彼は「ミで切れた！」



サケふ化場=津軽石

水産加工業を支える

【質問】サンマ、イカ、サケの不漁が連続しておりこのままでは水産加工業は重大な事態になり、地域経済の底が抜ける。リスクを食い止めるため償還期間(借金払い)や固定資産税納税の据置き期間を延長すべきだ。

【質問】特区法で固定資産税免除の適用を受けている事業所は。【税務課長】65事業所でその額は平成29年度2億5800万円だ。

償還の変更は随時受付

【山本市長】グループ補助金の自己負担の4分の1分の貸付は、5年の据置と20年以内の償還期間で無利子だ。据置期間延長を含め償還方法の変更は随時受付けている。復興特区法に基づく固定資産税は平成33年3月までに延長した。さらに所得した事業用設備は5年間課税免除を適用している。

医療費現物給付へのペナルティ止めよ

【質問】児童生徒の医療費無料化はすべての都道府県と岩手県内33市町村すべてが実施している。国は、窓口負担の現物給付(窓口支払いなし)を実施している市町村に対しペナルティを課している(国庫支出金の削減措置)。岩手県は昨年8月より未就学児の医療費を現物給付することを決めている。国に対しペナルティ廃止を直接要請すべきだ。また市独自で小学生まで現物給付にすべきだ。【総合窓口課長】置いてあります。【質問】どこに。【課長】県立病院、診療所、小児科医院。【質問】もっと広げべきだ。

読者の文芸欄

短歌

金沢邦臣(田鎖)

●首のばし飛び立つ構えに白鷺は川より吾をじつと見ており
●冠水し捨てらるる家財の上に犬 驚き見れば縫いぐるみなり
自注／鷺(さぎ)は渡り鳥だという人とそうではないという
人で論争になったことがあります。



「なあと料理すたのす」
「大きいのは刺身であとはお吸い物にしてす」
本年もよろしく...

りつ
情報

新年明けましておめでとうございます。
八木沢の師匠がまた小堀内漁港右手の例のポイントで黒ソイ7本を釣り上げた。最長47疋を筆頭に30疋前後のものを合計7本。いやくなあどなつてんのや!
用意周到だ。その日の干潮、満潮の時間帯をしっかりと頭に入れ、ポイントに。エサは塩サンマの切り身。しかもすべて足元にポチャンと入れる。竿を持ったまま上下する。魚が入れば即食らいつく。竿が激しく上下する。ソイはスマコに逃げようとする。竿を立てたまま引き上げる。岩から岩に移動しながら足元狙い。
「なあと料理すたのす」
「大きいのは刺身であとはお吸い物にしてす」
本年もよろしく...